

第 8 回

小城市都市計画審議会議案

平成 2 7 年 8 月 1 8 日 (火)

小城市都市計画審議会

議 案 一 覧 表

議案番号	議案名	頁
第1号議案	小城都市計画道路の決定（佐賀県決定） 【1・4・1号 小城三日月線】	1～3
第2号議案	小城都市計画公園の変更（小城市決定） 【5・4・1号 小城公園】	4～6

第 1 号議案

小城都市計画道路の決定（佐賀県決定）

【 1 ・ 4 ・ 1 号 小城三日月線 】

計 画 書

小城都市計画道路の決定（佐賀県決定）

都市計画道路に1・4・1号 小城三日月線を次のように決定する。

種別	細別	名 称		位 置			区 域	構 造				備考
		番号	路線名	起点	終点	主な経過地		延長	構造形式	車線の数	幅員	
自動車専用道路	小 城 市	1・4・1	小城三日月線	小城市 小城町 畑田 字一本松	小城市 三日月町 道辺 字2ノ角	小城市 三日月町 久米 字久米	約7,510m		4車線	20.5m		
				構造形式の内訳	小城市 小城町 栗原 字天神	小城市 三日月町 長神田 字高田	小城市 小城町 畑田 字砂田	約3,680m	嵩上式	/	19.5m ～ 75.0m	幹線道路（主）小城牛津線、(国)203号）と立体交差 JR唐津線と立体交差
		小城市 三日月町 長神田 字佐織	小城市 三日月町 道辺 字2ノ角	小城市 三日月町 道辺 字緑	約2,060m	嵩上式	19.5m ～ 20.5m	幹線道路（一）川上牛津線）と立体交差				
		小城市 小城町 畑田 字一本松	小城市 小城町 栗原 字天神	小城市 三日月町 長神田 字佐織	約1,770m	地表式	20.5m ～ 30.0m	JR唐津線と立体交差 幹線道路（(国)203号）と立体交差				
		出入口、休憩施設等	<p>なお、小城市小城町畑田地内に出入口1箇所を設ける。 （「備考」(仮) 小城 IC：出口起終点及び入口起終点方向、市道（都市計画予定）に接続）</p> <p>なお、小城市三日月町久米地内に出入口1箇所を設ける。 （「備考」(仮) 三日月 IC：出口起終点及び入口起終点方向、(国)203号に接続）</p>									

理 由 書

- 佐賀唐津道路は、佐賀県央地域を縦断し、佐賀県佐賀市と佐賀県唐津市を連絡する延長約40kmの路線であり、平成6年12月に地域高規格道路の計画路線に指定されている。
本計画区間は、佐賀唐津道路の一部区間として計画され、佐賀～多久～唐津といった地域集積圏（地方・二次生活圏）相互の連携を強化すると共に、有明海沿岸道路と有機的に連結することで重要港湾唐津港や有明佐賀空港等の広域交流拠点と連結し、人・物資等の交流促進や効率的なネットワークを形成する地域高規格道路である。
- 市全域が都市計画区域に指定されている小城市は、佐賀県のほぼ中央にあり、佐賀平野の西端、県庁所在地・佐賀市に隣接している。北部に天山山系がそびえ、中央部は肥沃な佐賀平野が開けており、南部には農業用排水路のクリーク地帯が縦横に広がり、日本一の干潟・有明海に面している。羊羹や酒造に代表される伝統産業や歴史・文化資源、天山県立自然公園などの自然的資源を有しており、平成17年3月には旧小城町、旧三日月町、旧牛津町、旧芦刈町と合併して人口約5万人、面積96平方キロメートルの都市となった。
また、小城市は、古くからの佐賀平野の交通の要衝として栄えており、現在は市の中央部を国34号、国道207号とJR長崎本線が通過し、北部には長崎自動車道が通過し佐賀大和ICや多久ICに近い位置にある。また、佐賀市方面と唐津市方面を結ぶ分岐点にあたり、国道203号とJR唐津線が走る。南部には、佐賀市方面と鹿島市方面を結ぶ国道444号が通過し、長崎方面への分岐点となっている。公共交通機関としては、JR唐津線の小城駅・JR長崎本線の牛津駅があるなど、交通の要衝となっている。
- 佐賀県総合計画2011において、県土の一体的発展を図るためにはバランスよく点在する各都市の特性を活かし、機能分担と連携補完により個性ある都市づくりを創出するため交通網の整備が必要とされているとともに、地域産業の活性化・ブランドづくりが謳われ、産業を支える県内外との広域的なネットワーク形成の推進が位置付けられている。
また、小城都市計画区域マスタープランにおいて、区域の骨格を形成し、他都市との連携を担う道路として佐賀唐津道路を位置付けており、佐賀市や唐津市をはじめ、多久市等周辺都市との生活、産業、観光面にわたる多様な連携の促進、佐賀唐津道路と連携した都市内道路網の形成やまちづくりを都市の将来像として位置付けているところである。
- 現道である国道203号は、県北地域及び唐津市地域と佐賀県都である佐賀市を結ぶ主要幹線道路であるにもかかわらず、全線2車線であり、沿道の土地利用が多様化している、多くの交通混雑区間を抱える等、早急かつ抜本的な対策が求められている路線でもある。
- 本計画区間は、このような交通問題のみならず、地域が抱える諸課題を解消する地域振興基盤として重要な役割を担い、広域活動圏として佐賀県北部地域全体の産業、経済、文化の活性化を支援する上で非常に重要な路線である。
- 以上のことから、佐賀唐津道路のうち、小城都市計画区域における円滑な都市活動を支え、都市生活者の利便性の向上を図り、良好な都市環境を確保するため、小城市小城町畑田を起点とし、小城市三日月町道辺を終点とする1・4・1号 小城三日月線（延長約L=7,510m、幅員W=20.5m、車線数4車線）について、今回、新たに都市計画決定するものである。

都市計画策定の経緯の概要書

小城都市計画（1・4・1号 小城三日月線）の決定（変更）

事項	時期	備考
①九州農政局との協議	平成21年12月上旬	
②原案作成	平成21年12月中旬	
③管理者協議	平成22年1月下旬	
④地元説明会	平成22年2月中旬	
⑤公聴会	平成22年3月中旬	
⑥案作成	平成25年7月下旬	
⑦国土交通省との下協議	平成25年10月中旬	
⑧国土交通省との事前協議	平成25年12月上旬	
⑨案の公告縦覧	平成26年12月上旬 ～平成27年1月上旬	
⑩市町村への意見聴取	平成27年12月上旬	
⑪佐賀県都市計画審議会	平成28年1月上旬	
⑫国土交通大臣の同意	平成28年2月下旬	
⑬決定告示	平成28年3月上旬	